

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	福祉対策措置	茨城県立医療大学附属病院維持運営事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茨城県	
交付金事業実施場所		茨城県稲敷郡阿見町	
交付金事業の概要		<p>茨城県立医療大学附属病院の看護師、理学療法士、作業療法士等医療従事者及び本院の運営管理を行う事務職員への給料（令和2年4月～令和3年3月分）149名分。</p> <p>本院は、医療大学の附属機関として学生の臨床実習や教員の臨床研究の場としての使命が大きく診療による収入に直結しない業務がある。また、リハビリテーション専門病院であるため、理学療法士や作業療法士などによるリハビリテーション収入が診療収入の約4分の1を占めており、医療スタッフ等の充実を経営上も重要なものとなっている。さらには発達障害診断外来などの政策医療の実施、重度患者が多いことへの対応、県内リハビリテーション医療の質の向上を目的とした技術支援等、経営上厳しい状況がある。</p> <p>こうした中、交付金を看護師、理学療法士、作業療法士及び本院の運営管理を行う事務職員等の人件費に充当することは、病院運営に係る財源の確保が可能となり、円滑な病院運営を行うことができる。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>主要政策・施策：茨城県立医療大学附属病院アクションプラン（平成31年度～令和3年度） 第3 運営改善アクションプラン 2 政策的なリハビリテーション医療の推進 大学附属病院として、また県の中核的なリハビリテーション専門病院として高度かつ、専門的なリハビリテーション医療を提供する。</p> <p>目標：リハビリテーション医療の病棟の充実 実施率 （回復期病棟）77.7%（令和3年度）病床利用率85.5%（令和3年度）</p>	
事業開始年度		令和2年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び 成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度		
	リハビリテーション医療の病棟の充実	リハビリテーション医療実施率及び病床利用率	成果実績	%	令和2年度 実施率76.7%、病床利用率81.4%		
			目標値	%	実施率77.7%、病床利用率85.5%		
			達成度	%	実施率達成度98.7%、病床利用率達成度95.2%		
評価年度の設定理由							
茨城県立医療大学附属病院アクションプランの終期まで							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
<p>令和2年度のリハビリテーション医療実施率は76.7% (6.85単位÷9単位)、病床利用率は81.4%と成果指標は達成できなかった。要因として、リハビリテーションを実施する療法士の産休及び育休者の増による人員不足があげられるが、医療大学大学院に応募した学生や関係学会などに代替職員の照会を依頼したり、近隣の養成校に依頼するなど、多方面に幅広く求人を実施し、人員不足解消を図ることとしている。また、病床利用率の未達成の要因としては、新型コロナウイルス病棟へのスタッフ派遣（医師2名、ナース9名）に伴う病棟閉鎖（2/1～3/21）があげられる。</p> <p>本事業への交付金充当により、365日リハビリテーション医療の実施など充実したリハビリテーション医療の提供などにより病床利用率が向上し、経営の安定化を図ることができた。併せて、研究や教育、政策医療の向上が図られ、県民の皆様に質の高いサービスを提供することができた。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無し							
交付金事業の活動指標及び 活動実績	活動指標			単位	30年度	令和元年度	令和2年度
	職員の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	件	1,744	1,276	1,436
			活動見込	件	1,980	1,956	2,040
			達成度	%	88.1%	65.2%	70.4%
交付金事業の総事業費等		30年度	令和元年度	令和2年度	備考		
総事業費		633,228,077	611,062,745	535,586,398			
交付金充当額		426,336,000	426,313,000	426,336,000			
うち文部科学省分		426,336,000	426,313,000	426,336,000			
うち経済産業省分							

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
人件費	雇用	職員	535,586,398
交付金事業の担当課室	茨城県保健福祉部厚生総務課		
交付金事業の評価課室	茨城県保健福祉部厚生総務課		